

認知症地域支援推進員を配置しました

相談 問 地域包括支援センター（北別館 1 階） ☎72-2111 内線457

認知症は、特別な病気ではなく、私たち自身や家族など身近な人にも起こりうる病気です。今後、高齢化の進展に伴い、認知症患者はさらに増えていくことが予想されます。

そのため、市は、認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人や家族が地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療や介護、地域関係機関へつなげるための支援、相談業務などを行います。お気軽にご相談ください。

生ごみ処理機の購入を助成します

申 問 生活環境課リサイクル推進係（南別館1階） ☎72-2111 内線153

市は、3種類の家庭用生ごみ処理機の購入を助成します。希望者は、下記の手順で手続きをしてください。
※対象は、平成29年4月以降に購入したものに限りです

対象

◆コンポスト容器

補助台数 1世帯2個まで

補助金額 購入金額の半額（1個2千円を上限）

◆EMボカシ容器

補助台数 1世帯2個まで

補助金額 購入金額の半額（1個1千円を上限）

◆電気式生ごみ処理機等

補助台数 1世帯1機まで

補助金額 購入金額の半額（1台2万4千円を上限）

※購入の店舗、機種（メーカー）の指定はありません

※1度補助を受けると以後4年度は申請できません

助成の流れ

予約 生活環境課へ予約（電話・窓口）

購入 販売店で領収書をもらう

申請 ①領収書②保証書（電気式のみ）、③印鑑④口座番号の控え⑤住所がわかるものを持参し、生活環境課窓口で申請

決定 交付決定通知書の送付後、指定の口座に振込み

予約後
1か月
以内に
購入し
申請

高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種のご案内

問 健康課健康推進係 ☎72-6666

対象 今まで高齢者用肺炎球菌ワクチンを接種したことがない人で、次の①または②に該当する人

①平成29年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人

②60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器の病気の人、ヒト免疫不全ウイルスによる病気の人（身体障害者手帳の内部疾患1級程度の人）

接種期間 平成30年3月31日（土）まで

接種費用 3,000円

市民税非課税世帯者や生活保護受給者は接種費用が免除されます

次の④～⑥のいずれかを接種時に医療機関に提出してください。

④予防接種用非課税確認書（あすてらす内健康課発行）の原本

⑤生活保護受給証明書（福祉課発行）の原本

⑥平成29年度介護保険料納入通知書（所得段階1段階～3段階）

の写し※7月までは平成28年度分

⑦介護保険負担限度額認定証の写し

⑧後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証（区分Ⅰ・Ⅱ）の写し

※④、⑤は事前申請が必要です。詳しくは、市健康課までお問い合わせください

※⑥、⑦は接種費用免除用の書類として、再発行はしません

※市内でワクチンを接種できる医療機関を市ホームページに掲載しています

対象①に該当する人

…4月下旬に個別通知しています

対象②に該当する人

…個別通知はありません。身体障害者手帳の写しや対象者基準表、健康保険証、健康手帳を持参してください